

各大学ゴルフ部指導者並びに主将・主務の皆様へ

2020年10月5日
関東学生ゴルフ連盟
感染対策委員会

今一度のお願い（ご依頼）

平素より、本連盟の活動並びに競技運営に、多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、去る10月1日に行われたPCR検査において、陽性者が発覚しました。

*更なる詳細に関しては、医療機関、保健所からの聞き取り実施並びに調査継続中です。

これを受けて、本連盟感染対策委員会では、今一度各大学ゴルフ部指導者並びに主将・主務の皆さまに、下記のポイントを注意喚起させて頂き、再度、部内の感染対策並びに統制をとって頂きたいと存じます。

- 1、感染対策「ガイドライン」並びに「感染対策要項」の熟読・熟知をお願い致します。
- 2、上記に沿った部活動、そして個々の自制的行動の遵守を幹部の方々から、再度、部員の皆さんへ強く発信、警鐘をお願い致します。
- 3、幹部の方々には、PCR検査前に必ず、対象選手全員の「体調管理チェックシート」をチェックし、該当する自覚症状がないかどうか？を確認し、もし該当者がいた場合、その者は、検査会場入りさせず、必ず保健所に連絡すること！の徹底をお願い致します。
- 4、体調不良（チェックシートに該当する症状など）を感じた部員は、自覚した時点で、すぐに部内の幹部に知らせることを義務付ける。そのような「仕組み作り」を行うことをお願い致します。
- 5、「ガイドライン」22ページE2)に記載の通り、**本連盟主催試合の2週間前に宿泊地を要するような宿泊を伴うラウンドは禁止されている**ので、こちらも遵守をお願い致します。

先にお伝えした通り、陽性者が本連盟加盟員から出た事実を重く受け止めて頂き、決して「対岸の火事」ではない！という強い認識をもって、指導にあたって頂ければ幸いです。何卒よろしくお願ひ申し上げます。